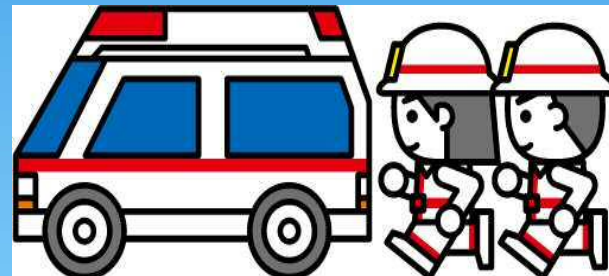


救急需要の動向について



川崎市消防局警防部救急課
救急管理係長 白井 泰延

本市における人口と救急件数の推移について

	令和元年	令和2年	令和3年
市内人口	1,531,882 	1,539,946 	1,539,946 
救急件数	75,513 	66,951 	69,883 

救急需要と高齢者

令和3年

- 全救急件数

69, 883件(搬送人員:57, 840人)

- 高齢者の搬送人員

32, 095人 (55. 4%)

(搬送人員に占める割合)

- 新型コロナウイルス感染症陽性患者搬送件数

※2, 922人(令和4年5月まで 約2000人)

※速報値

救急隊への入所者情報提供書

※ 救急隊は、病院到着後に当書類を施設担当者へ返還すること。

救急隊への入所者情報提供書

→ 施設ご担当者の方へお願い

- (1) 太枠内は、貴施設に新規の方が入所されるごとに予め記入・作成してください。
 (2) 備考欄などをご利用頂き、記載事項の追加・変更等、情報を更新してください。

ふりがな お 名 前			
生年月日	M・T・S	年 月 日	(年齢) 歳
ご 住 所	(電話番号) — —		
どのようなご病気を お持ちですか？	(例)「脳梗塞」、「起病後(5年前から)」、「3年前から時限性で在宅酸素吸入を行っていません」		
常用している薬は ありますか？			
アレルギーはありますか	無・有()		
医療機関情報	かかりつけ医療機関 名称	貴施設提携医療機関 名称	
日常生活動作	全介助・一部介助(歩行可・不可)(食事・入浴・排泄)・良好		
ご家族の所在地	川崎・横浜・東京()区・道府県、市町村()		
備考欄 (記載事項の変更等)			

・ 今回(救急要請時)の状況

いつからどのような 症状があって救急車 を呼びましたか？	(例) 7時の近辺の際に自室のベッド上で呼吸音を聴えているのを発見しました。 SpO ₂ が75%でしたので救急車を呼びました。		
最終バイタル	意識の醒通 { 普段どおり・普段と違う()・意識なし } 脈拍数 呼吸数 血圧 / SpO ₂ % 体温 °C		
ご家族への連絡は？	続柄: (連絡済・これから連絡・連絡取れず)		
その他、特記事項は ありますか？	(例) 担当医師から病状悪化時には酸素5リットルを投与するように指示を受けています。家族は 救急先着院へ直接向かうとのことです。		

ご協力ありがとうございます。 個人情報取り扱いには十分注意いたします。

各施設との連携

「情報連絡会」

各署管内の施設等と相互理解を深めた円滑な連携体制の構築をするための「懇談の場」として開催しております。

連携の途中経過・・・

過去5年間の高齢者福祉施設からの搬送人員（65歳以上の高齢者）

	搬送人員	現場滞在時間	軽症の割合	中等症の割合	重症の割合
平成28年中	4,718人	<u>21.8分</u>	25.80%	58.30%	14.00%
平成29年中	5,344人	<u>21.1分</u>	25.70%	59.90%	12.60%
平成30年中	5,675人	<u>21.2分</u>	26.70%	59.90%	12.00%
令和元年中	5,970人	<u>21.7分</u>	25.20%	60.70%	12.80%
令和2年中	5,483人	<u>22.1分</u>	23.50%	63.10%	12.20%

徐々に顔の見える関係が築かれつつあります。

今後も更に連携を深めさせていただき、より迅速な救急活動が出来ますよう御協力をお願いいたします。



川崎市消防局警防部救急課
救急管理係 044-223-2622

